



# 集大成

平成29年11月20日（月）  
四季が丘小学校 研究推進便り

## 藤井先生、授業提案ありがとうございました！

11月2日（木）に行われた校内研修では、1年2組の国語科「おとうとねずみチロ」の授業をもとに大変有意義な研修をもつことができました。

当日、お越しいただいた広島県教育委員会の松尾指導主事からはパイロット校事業についての今後の取組を、西部教育事務所の中塩指導主事からは国語科における指導の在り方と研究会の授業に向けてのご指導をいただきました。



「指導事項を見極める」ということについては、今後の授業づくりにおいて大切なポイントです。児童にどんな力を身に付けさせるのかを明確にした上で、単元・毎時間の授業において目指すゴールの姿を描き、シンプルでコンパクトでありながらも重点をとりこぼすことのないよう指導を行っていくことを学びました。目の前の子どもたちに身に付けるべき力を確実に育てていくこと、ねらいを焦点化し、国語科においては2年間ですべての指導事項を網羅することが求められます。国語科の4領域それぞれの系統性と指導事項を見極めながらカリキュラム・マップに追記しながら、日々の授業にいかしていきましょう。

本研修での学びが、公開研究会の学習指導案がよりよく修正できることにつながっています。

### ♪主体的・対話的で深い学びを実現できた国語が大好きな児童の姿♪

同じところを選んでいるが、自分と友達の理由がちがうことに気付くための話し合い→考えを深めることにつながるため



ホワイトボードの活用  
→自分の考え(大好きなわけ)を伝え、全体交流につなぐため



付箋の効果的な活用  
教科書にはる工夫  
→1番大好きなところを伝えるため



## ♪主体的・対話的で深い学びを実現を促す藤井先生の姿♪



ユニバーサルデザインの視点を取り入れた電子黒板の活用により、どの子にもわかる指示ができる



児童同士の対話、教師との対話を取り入れることで、学びの広がりや深まりが生まれる



補助簿を効果的に活用し、学びの変容が見られる振り返りを意図的に指名し交流することで全体で共有する



校内研修での学びをつなげ、広げる視点を持ち、常に学び続ける姿勢で授業改善に挑む



### 充実した事前研修

当日の授業までに学年・研究推進委員会のメンバー等で、ミニ研修を行いました。

1学年の先生方は、児童につけたい力とゴールイメージを明確にして、細かい配慮を取り入れながら計画的に見通しをもって指導を行っています。



国語の授業ももちろんですが、後ろの掲示板的図工の絵も見事でしたね。1学年の先生方は、どの教科でも主体的・対話的で深い学びを実現するためのたくさんの引き出しを持っておられます。それらについて互いに話し合い、目の前の子どもたちのための工夫を重ねておられます。

共に授業づくりについて語り合いたいですね。

